



関連科目，教科書および補助教材	
関連科目	経営管理論 I
教科書	教科書は用いない。参考書として経営管理(塩次喜代明など, 有斐閣), 経験から学ぶ経営学入門(上林憲雄など, 有斐閣)を用いるほか, 講義中に適宜紹介する。
補助教材等	プリント
学習上の留意点	
担当教員からのメッセージ	
<p>本授業は、経営管理論の成立と歴史的な展開について、有力な学説の紹介と解説および吟味をおこない、経営管理の基本的な機能と方法について学習する。また、経営組織論や経営戦略論の研究成果を踏まえ、環境適応や組織変革、グローバル戦略や現代日本の経営管理など、最新の研究領域も積極的にとりあげ、企業における経営管理の今日的な課題についても検討する。</p>	

回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	ガイダンス	・シラバスを通じて、学習の意義や授業の進め方、評価方法などを理解できる。	
2	組織構造の設計と環境適応①	・組織構造の設計理念と諸特徴の概要を理解できる。	授業中に配付した資料を復習すること
3	組織構造の設計と環境適応②	・職能部制組織の特徴と問題点を理解できる。	授業中に配付した資料を復習すること
4	組織構造の設計と環境適応③	・事業部制組織の特徴と問題点を、カンパニー制も含めて理解できる。	授業中に配付した資料を復習すること
5	組織構造の設計と環境適応④	・マトリクス組織やプロジェクト・チームについて理解できる。	授業中に配付した資料を復習すること
6	モチベーションと組織活性化①	・人間関係論と行動科学、人的資源管理論を理解できる。	授業中に配付した資料を復習すること
7	モチベーションと組織活性化②	・代表的な動機づけ理論について、欲求理論を理解できる。	授業中に配付した資料を復習すること
8	<b>中 間 試 験</b>		
9	答案返却・解答解説 モチベーションと組織活性化③	・試験問題の解説を通じて、間違った箇所を理解できる。 ・代表的な動機づけ理論について、期待理論を理解できる。	授業中に配付した資料を復習すること
10	日本における経営管理①	・日本的経営の成立とその背景を理解できる。	授業中に配付した資料を復習すること
11	日本における経営管理②	・日本的経営の特徴と限界を理解できる。	授業中に配付した資料を復習すること
12	日本における経営管理③	・企業活動のグローバル化と日本的経営の今日的な変容を理解できる。	授業中に配付した資料を復習すること
13	日本における経営管理④	・競争戦略の基本的な概念を理解できる。	授業中に配付した資料を復習すること
14	日本における経営管理⑤	・グローバルな競争の激化と戦略的提携、および組織間関係の管理を理解できる。	授業中に配付した資料を復習すること
	<b>期 末 試 験</b>		
15	答案返却・解答解説 全体の学習事項のまとめ 授業改善アンケートの実施	・試験問題の解説を通じて、間違った箇所を理解できる。 ・全体の学習事項のまとめが理解できる。	
<b>総 授 業 時 間 数</b>			30 時間